

# pen

with New Attitude

8/1

2005 No.157

500  
yen

NY、パリ、ロンドン、ストックホルム、コペンハーゲン、ベルリン、ミラノ、東京  
世界8カ国・進化したワークスタイルの実例集  
オフィスの最先端。

この2ヶ月、あなたの職場を  
アウトサイダー  
アートを探せ!

# Paris

男もパリだ！

オリヴィエ・バルディナ・写真  
photographs by Olivier Bardina  
高田昌枝・文  
text by Masae Takata

## 3人のクリエイターによる、 「共通の場所」に話題集中。

5月半ば、注目トレンドエリア、北マレに、待望のニューショップがオープンした。それは、「リュ・コマン」。デザイナーのマタリ・クラセ、エレクトロ音楽レーベルのFコミュニティ、メンズファッションデザイナーのロン・オルブの3者が放つ共同ショップである。ショップの名前は、直訳すれば「共通の場所」、慣用表現としては「言い古された決まり文句」といった意味を持つ言葉。文字通り3人の共通の場所ではあるが、「決まりきった」とは正反対なところにネーミングの妙がある。

実験的なコンセプトで一躍メディアの寵児になったニースのハイ・ホテルのデザインにもそろって参加した3人は、古くからの友人同士。マタリ・クラセが内装をデザインした店内は、ライトブルーが基調。デザイナーごと、テーマごとにコーナーを設けることをせず、作品のすべてが店内に混在しているのがポイントだ。着る、住む、聴く、の3要素があいまって、パリの最新ライフスタイルを表現している。



ロン・オルブのコレクションの周囲には、マタリがデザインしたガラスのプロダクトが仲良く並ぶ。



上:形が変わるマタリの家具たち。長さ自在のテーブル、キューブ型ソファなど。左:「デコンプレッション・スペース」。



**Lieu Commun**  
● 5, rue des Filles du Calvaire 75003  
☎ 01・44・54・08・30  
M FILLES DU CALVAIRE  
営業 11時～13時、13時30分～19時  
※日、月、祭  
www.lieucommun.fr



右:バッグは、18人の女性たちがカスタマイズした一点もの。下右:会場になったバカラの歴史的なサロン。



上:最高値をつけたのは、美人テニスプレイヤー、アメリー・モレスモのバッグ。彼女自身も競売に参加、温かな人柄が好感を呼んだ。右:エロディ・ブシェーズのイニシャル入りバッグも登場。



## セレブ女性がデザイン、 ギャールのチャリティ・オークション

今年1月からキュリー研究所で本格的な試験が始まった子宮頸がんの新治療。より多くの女性たちにがん研究の必要性を訴え、さらなる研究のための資金援助を目的としたオークションが、その華やかさで話題を呼んだ。

会場はメゾン・バカラの歴史的なサロン。競売に出たのは、老舗バッグブランド、ギャールのバッグ18点。ナタリー・バイやジュディット・ゴードレッシュら、フランスを代表するセレブ女性たちのデザインでカスタマイズされた一点ものばかりだ。当日は、アニメーターを務めてソワレを盛り上げたオードレー・ダナとゾエ・フェリックスをはじめ、エロディ・ブシェーズらが華やかに来場。800ユーロから始まったオークションで最高値6,000ユーロをつけたのは、キュリー研究所への支援を続けるテニスプレイヤー、アメリー・モレスモのバッグ。総額3万6,500ユーロを集め、華麗でゴージャスなチャリティ・ソワレとなった。

## カフェ・オリですが、 新しいカフェではありません。

19区の閑静な一軒家街に、「カフェ・オリ」がオープンした。とはいえ、決して新しいカフェの話ではありません。それは、アートギャラリーと宿泊施設を合体させた、たった26.43㎡の部屋。隣人たちさえコンセプトを理解せず、カフェができると思っていたというこの空間、一般客を迎えるのは、オープニングパーティの行われる初日だけ。残りの展示期間は、滞在客がプライベートにアートと暮らす宿泊用アパートマンになる、というわけ。

発案者はハンブルクで活動する評論家のセネワルドと作家のウェイスプロッドの2人組。部屋の中央にベッド、テーブル、バスとキッチン埋め込んだマイクロ建築のコンセプトはディディエ・フィウザ・ファウスティノによるもの。真っ白な壁はもちろん、現代アートの展示用だ。5月21日のオープニングパーティには、小さな部屋に200人もが詰め掛け、大盛況。展示会は年4回のペースで計画中だという。

パリ初のギャラリー&アパートマン滞在。こんな私的アート体験、めったにできませんぞ。



上:オープンを飾った展示会は、ハンブルクの若手写真家ジョーレン・レンベルト。左:布団をまるめればテーブルになる! 小さな空間をマルチに機能させるマイクロ建築も秀逸。



窓際に流しのあるキッチン。入り口側に洗面台とミニサイズのお風呂。トイレと冷蔵庫以外をすべて部屋の中央に集めた逆転の発想。



**Café au lit**  
● 16, rue de la Liberté 75019  
☎ 01・46・36・18・85  
M BOTZARIS  
営業 1泊100ユーロ、週末250ユーロ、1週間500ユーロ  
※3泊以上から  
www.cafeaulit.de